

問1	東北地方の農業統計において、ある農作物の栽培面積が占める割合を見ると、青森県で18.1%、山形県で9.6%、福島県で6.2%となっており、岩手県・秋田県・宮城県の数値に比べて際立って高い数値を示しています。この統計で示された農作物の分類として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）			
	1. 果樹	2. 麦類	3. 稲	4. 野菜
問2	東北地方の各県を比較した統計において、人口が約233万人と最も多く、製造品出荷額（約4.1兆円）や年間商品販売額（約1.2兆円）においても東北地方で最大の値を示している県はどこか。（2021年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 宮城県	2. 青森県	3. 福島県	4. 岩手県
問3	宮城県仙台市宮城野区における、1998年と2025年の状況を記録した資料を比較した際、この地域の土地利用の変化について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 群馬県公立入試 類似）			
	1. かつて大規模な建物が立ち並んでいた中野五丁目付近では、自然環境を保護するために広大な田畑へと土地利用が変化した。	2. 港二丁目付近では、1998年時点で存在していた工場が、2025年には神社を中心とした伝統的な集落へと変化した。	3. 仙台市宮城野区全体において、急速な過疎化の影響で住宅地が激減し、かつての森林や山林が復元される変化が見られた。	4. かつて集落や田畑が広がっていた中野五丁目付近では、都市再開発や震災復興によって大規模な建物へと土地利用が変化した。
問4	日本の地域区分に関する問題です。日本地図において岩手県の位置が示されているとき、この県が含まれる地方区分の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 北海道公立入試 類似）			
	1. 中部地方	2. 関東地方	3. 東北地方	4. 近畿地方
問5	東北地方では、かつて内陸部を南北に貫く幹線道路の整備が中心でしたが、近年は日本海側や太平洋側を結ぶ東西方向の路線や、三陸沿岸などの沿岸路線の整備が急速に進んでいます。このような高速道路網の広がりがもたらす効果として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）			
	1. 主要な都市が東京と直結されることで、地方都市の機能がすべて都心部へ集約され、地域独自の産業が衰退する。	2. 網目状の交通網が形成されることで、都市間の結びつきが強まり、移動時間の短縮や地域交流の活性化が期待される。	3. 南北の移動のみが高速化されることで、沿岸部と内陸部の経済的な格差を広げ、地域間の交流を減少させる。	4. 道路の維持管理コストを削減するために、利用者の多い一部の幹線道路にのみ交通を集中させ、移動手段を限定する。
問6	秋田県の自然環境と農業の関係について説明した文として、地形や気候の特色をふまえて述べた最も適切なものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 奥羽山脈の東側に位置しており、夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を避けるために、果樹栽培を主な産業としている。	2. 人口密度が非常に高く、卸売業の拠点が集中しているため、県外から仕入れた米を加工して出荷する製造業が産業の中心である。	3. 奥羽山脈の西側に位置して冬の降雪量が多く、その雪解け水を農業用水として利用することで大規模な稲作が行われている。	4. 日本海を流れる暖流の影響で冬も温暖であり、降雪がほとんどないため、一年を通じて野菜を栽培する二毛作が普及している。
問7	日本の諸地域のうち、ある地方の産業統計について説明した次の文章を読み、あてはまる地方名を答えなさい。「この地方は農業が盛んで、農業産出額の内訳を見ると、米の産出額が3600億円を超え、果実の産出額も2300億円以上と高い水準にある。一方で、工業生産額については、京浜工業地帯や中京工業地帯を抱える関東地方や中部地方と比較すると、小さい傾向にあることが特徴である。」（2026年 長野県公立入試 類似）			
	1. 九州地方	2. 近畿地方	3. 東北地方	4. 北海道地方
問8	東北地方に位置し、鉄道営業距離が約642kmに及び宮城県の交通と都市の様子について述べた文として、最も適当なものを次の中から選びなさい。（2020年 東京都公立入試 類似）			
	1. 1982年に東北新幹線が開通したが、県内には新幹線の駅が1つしか設置されておらず、主に各駅停車が中心の輸送体系となっている。	2. 県庁所在地の仙台市は人口100万人を超える政令指定都市であり、市街地には地下鉄が走り、豊かな街路樹が見られる。	3. 県庁所在地のターミナル駅はバスの乗り入れが制限されており、中心市街地の移動は路面電車が唯一の手段となっている。	4. 県内の鉄道は南北方向にのみ敷設されており、西側に位置する奥羽山脈を越えて山形県などの隣県へ向かう路線は存在しない。
問9	東北地方の工業の特色を説明した資料において、半導体などの電子部品を製造する工場が、高速道路のインターチェンジ付近や沿線に集中して分布している様子が見られます。このような立地傾向が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 三重県公立入試 類似）			
	1. 半導体の製造には大量の輸入資源が必要なため、高速道路を通じて大規模な港湾から直接原料を運ぶ必要があるから	2. 半導体工場は騒音や振動が激しいため、住民の少ない高速道路沿いや山間部に限定して建設が許可されているから	3. 半導体は小型・軽量で付加価値が高いため、トラックを利用した高速道路による迅速な輸送に適しているから	4. 半導体の製造には広大な敷地が必要であり、地価の高い県庁所在地を避けて高速道路沿いの広大な農地を転用したから
問10	青森県の人口構成の変化について、1980年頃に見られた「底辺が広く若年層が多い状態」から、2020年頃の「少子高齢化が進行し、若年層が減少し高齢層が増加した状態」への人口ピラミッドの型の推移を表す組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 青森県公立入試 類似）			
	1. 富士山型からつぼ型へ	2. つぼ型から富士山型へ	3. つりがね型から星型へ	4. ひょうたん型からつりがね型へ
問11	1993年の夏季、青森県八戸市などの東北地方太平洋側では、7月および8月の月別日照時間が平年値を大きく下回り、月平均気温も平年より大幅に低い記録的な異常気象となりました。この気象条件が日本の農業に与えた影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 台風の接近数が平年よりも多かったため、強風によって収穫直前の果実が落下する被害が出た。	2. 日照不足と低温によって稲の生育が著しく妨げられ、記録的な米の不作（冷害）となった。	3. 日照時間は短かったものの気温は平年より高かったため、病害虫が発生して野菜の価格が高騰した。	4. 梅雨前線の活動が活発で降水量が平年を大きく上回ったため、大規模な洪水被害が発生した。
問12	日本の政令指定都市である2つの都市の特性を比較します。東京からの距離が約300kmで、行政や商業の中心地として昼間人口割合が100%を超える都市Aと、東京からの距離が約680kmで、自動車産業などの製造業が盛んで工業製造品出荷額が2兆円を超える都市Bの組み合わせとして最も適当なものはどれですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 都市A：千葉市、都市B：堺市	2. 都市A：仙台市、都市B：広島市	3. 都市A：広島市、都市B：仙台市	4. 都市A：京都市、都市B：広島市